

パブリックコメント(市民意見)と市の考え方

(全8件)

No	項目	意見	市の考え方
1	清水駅周辺の公共交通について	<p>〈内容〉 静岡鉄道の清水駅乗り入れについて、検討をお願いします。 乗り入れ場所は、桜橋以降(ポイント切り替え)でJRに乗り入れ 全便ではなく、1時間あたり3～5割程度</p> <p>〈改善効果〉 1. 朝晩の静岡駅方面への通勤・通学時の混雑緩和・分散化 AM6:00～AM8:00 JR清水駅 → JR静岡駅 9本 JR焼津駅 → JR静岡駅 15本 PM5:00～PM8:00 JR静岡駅 → JR清水駅 14本 JR静岡駅 → JR焼津駅 18本 しかしPM8:00以降は、上り電車が大幅に減少する 2. 清水駅周辺の商店・飲食店の活性化 3. 清水区住人の交通機関での利便性及び利用向上 4. 将来清水駅南側にサッカー場ができた場合、観客の足とな ると同時に、集客数の増加が見込まれる。その際を見込んで、 電車待機場(将来がサッカー場駅)を、建設予定地に建設</p> <p>〈理由と問題点〉 静岡鉄道とJR東海の軌間(レール幅)1067mm しかし架線から直流 静岡鉄道600ボルト JR東海1,500ボルト</p> <p>〈建設費用〉 静岡鉄道・静岡市(清水水族館は廃案へ)・静岡県・JR東海で 検討 ※静岡鉄道のメリットは大きいと勘案します</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 清水駅周辺の公共交通に関しましては、JR東海道本線・静岡鉄道・路線バスがありま す。また、当市の事業として、道路整備による良好な交通環境の推進や、パルクルの設 置による自転車利用の促進を図っています。 また、当計画では目標のひとつに「移動・交通ネットワークの形成」を掲げ、次世代交通 (スマートモビリティ)の導入の検討を行う等、拠点間の回遊性の向上を図る取組みを進 めてまいります。</p>
2	国道149号港町交 差点道路改良工事 について	<p>静岡鉄道をJR清水駅の真上まで延伸して欲しいです。静岡鉄 道とJRに働きかけて協議して欲しいです。同じ国道149号沿い の港町の交差点道路改良工事を行うのであれば、静岡鉄道の 新清水駅から、坂のスタートとなっていますが、港町の交差点よ り西の方から坂をスタートする工事を行ったらいいと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 清水駅周辺の公共交通に関しましては、JR東海道本線・静岡鉄道・路線バスがありま す。また、当市の事業として、道路整備による良好な交通環境の推進や、パルクルの設 置による自転車利用の促進を図っています。 現時点では静岡鉄道の延伸は検討していませんが、当計画では目標のひとつに「移動・ 交通ネットワークの形成」を掲げ、次世代交通(スマートモビリティ)の導入の検討を行う 等、拠点間の回遊性の向上を図る取組みを進めてまいります。</p>
3	清水駅周辺の環境 整備について	<p>犬の散歩に駅前商店街を利用する方が一定数いる。ドッグラン やトイレを整備してはどうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 清水駅周辺の歩行者の環境整備に関しましては、これまで、歩きやすく、くつろげる空間 の形成を目指し、土地区画整理事業等により歩道や公園等を整備してまいりました。 今後も、当計画に搭載予定の事業を通し、歩行者の方が快適に回遊したり休憩できる空 間づくりを進めてまいります。</p>

4	清水駅周辺の活性化について	<p>・清水は昔ながらの雰囲気がとても魅力的だが若さと活気が足りない。若者の柔軟な発想と行動力などを取り入れる魅力的な街にしてほしい。</p> <p>・沢山の人に清水の隠された魅力を発見してもらい地域活性化をめざすことを期待する。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>清水駅周辺地区では、令和4年度、学生のまちづくりへの参画の取組みとして「清水駅周辺まちづくりインターンシップ」を開催しました。今後、当計画に搭載予定の清水都心地区エリアマネジメント事業等を通し、学生や地元住民と連携・協働した賑わいのあるまちづくりの取組みを進めていきます。</p>
5	清水駅周辺の活性化について	<p>一過性のイベントや、ベンチなどの場所だけではなく、定期的なマルシェや地場製品の販売等があると、地元住民は便利だと感じます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>清水駅周辺地区では、令和4年度、社会実験の一環として、市有地にベンチ・デッキを設置し、地元住民の方が日常的に公共空間を活用していただけるようPRを進めています。今後は更なる公共空間の活用を推進し、関係課や地元住民と連携・協働した賑わいのあるまちづくりの取組みを進めていきます。</p>
6	清水駅周辺の活性化について	<p>病院新設、水族館新設、サッカースタジアム新設可能性等、清水駅周辺は変化の兆しが見えている。数年後には、まちは大きく変わるだろう。</p> <p>その時に地元が観光客や来街者を受け入れる体制ができていよう、まちづくりに期待する。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今後、地区内外での大規模な開発を視野に入れつつ、学生や地元住民、地元企業等と連携・協働しながら、当計画の目標である「"みなと"と"まち"を一体で描く、海洋文化の拠点づくりを実現するため、「賑わい」「快適・交通ネットワークの形成」「安全安心」の3要素を軸としたまちづくりの取組みを進めていきます。</p> <p>いただいたご意見は今後のまちづくりの方策を考える上での参考とさせていただきます。</p>
7	清水駅周辺のまちづくり活動について	<p>ひとつの商店街だけで頑張ることには限界がある。清水駅周辺の商店会や企業、学校等、行政が連携してまちづくりを進めていく必要があると思っている。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>当計画に搭載予定の清水都心地区エリアマネジメント支援事業等を通し、学生や地元住民、地元企業等と連携・協働し、地元主体のまちづくり体制を構築していきたいと考えています。</p>
8	清水駅周辺の土地利用について	<p>人が集まる港町にしてもらいたいです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>当計画に搭載予定の事業を通し、学生や地元住民、地元企業等と連携・協働し、当計画の目標である「"みなと"と"まち"を一体で描く、海洋文化の拠点づくりを実現するため、「賑わい」「移動・交通ネットワークの形成」「安全安心」の3要素を軸としたまちづくりの取組みを進めていきます。</p> <p>なお、海洋・地球総合ミュージアム整備事業において、港町に相応しい、海洋文化の核となる拠点施設を整備する予定です。当該施設の整備においては、水族館機能のほか、清水の産業・観光を紹介することも併せて想定しています。</p>